

中間支援活動助成事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 ウィズアス	代表者名	理事長 鞍本 長利
事業名	働いている人のためのNPO支援窓口の開設（基本的事業） 女性のためのNPO運営力アップセミナーの開催（企画立案事業）		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
2014 年 7 月	（窓口相談） ▷ 27 日 任意団体A起業相談【日曜日】 【要旨】子どもにダンスを教えることから始まり、東日本大震災復興支援イベントに子どものダンスチームを活かしたボランティア活動が広がり、ボランティアの限界からの相談。 （講師依頼） 「女性のためのNPO運営スクール」講師の選定と依頼
2014 年 8 月	（広報チラシ作成） ▷ 本事業を広報するための広報チラシの作成 （窓口相談） ▷ 24 日 S氏（30代）起業相談【日曜日】 【要旨】健康とまちづくりからの視点から起業検討 ▷ 27 日 M氏（50代）他1名【夜】 【要旨】障がい者や高齢者などが車いすのままで、理髪ができる理容店をオープン。休店日も訪問理容をしてあげたい。活動の広報についての相談＋助成金アドバイス （広報チラシ印刷発注） ▷ 29 日「働いている人のためのNPO相談窓口」チラシ印刷発注
2014 年 9 月	（窓口相談） ▷ 14 日 任意団体B起業・運営相談【日曜日】 【要旨】絵を書いて、心のカウンセリングに活かす活動を行っているが、今後の活動の方向性と事業化について ▷ 14 日 任意団体A起業相談（2回目）【日曜日】 【要旨】一般社団法人設立のための手続きと書類についてアドバイス （広報チラシ郵送準備） ▷ 21 日 中間支援活動助成広報チラシ郵送準備【日曜日】 「働いている人のためのNPO相談窓口」 「女性のためのNPO運営スクール」
2014 年 10 月	（窓口相談） ▷ 5 日 N氏（70代）起業相談【日曜日】 【要旨】これまでの経験を活かしての事業化。一般社団法人化 （広報チラシ発送） ▷ 7 日 広報チラシ発送 県下のNPO法人等264団体・機関 （女性のためのNPO運営スクール） ▷ 19 日 女性のためのNPO運営スクール「会計」開催

	会場：明石市生涯学習センター 学習室 1 A 内容：連続講座の最初のカリキュラム 経理の基礎から入り、日常の会計業務と N P O 法人会計を学んだ。 会計の基礎 → N P O 法人会計 → 会計の実務 受講者：5 名 ▷ 26 日 女性のための N P O 運営スクール「労務」開催 会場：あかし男女共同参画センター 会議室 3 内容：ボランティアを含め、働き方の基本ルールを学んだ。 労務の基礎 → 労務の実務 受講者：7 名
2014 年 11 月	(窓口相談) ▷ 5 日 N P O 法人 A 運営相談【夜】 【要旨】兵庫県 N P O 法人係から、事業報告書未提出による督促状が来ている。事業報告書、活動計算書の作り方を教えてほしい。 ヒアリングと状況の把握と今後の進め方について ▷ 12 日 N P O 法人 R 運営相談【夜】 【要旨】定款変更を伴う住所変更と任期途中での理事変更の手続きと書類作成について ▷ 13 日 N P O 法人 A 運営相談【夜】2 回目 【要旨】事業報告書等の書類作成指導。役員変更登記の申請書類と書き方 ▷ 19 日 N P O 法人 A 運営相談【夜】3 回目 【要旨】24 年度、25 年度の事業報告書チェックとアドバイス ▷ 26 日 N P O 法人 A 運営相談【夜】4 回目 【要旨】作成された事業報告書及び活動計算書のチェック (出張相談) ▷ 24 日 国際交流団体 セミナー実施と運営相談【祝日】 【要旨】外国人の就職支援について セミナーの実施と個別相談に対応 ▷ 26 日 N P O 法人 S 運営相談 【要旨】就労継続支援 B 型施設。地域との関係づくりと仕事づくり及び法人のファンドレイジングの組織作り (女性のための N P O 運営スクール) ▷ 16 日 女性のための N P O 運営スクール「N P O のお金」開催 会場：あかし男女共同参画センター 会議室 3 内容：目的を実現させるために、どう資金を集め、活用するのか。N P O が活用する各種資金について、取得のポイントを含めて学んだ。 受講者：12 名 ▷ 30 日 女性のための N P O 運営スクール「経営」(最終カリキュラム) 会場：あかし男女共同参画センター 会議室 3 内容：最終カリキュラム 支援したくなる団体に成長するためには何をすべきか。ファンドレイジングとマーケティングの視点から学んだ。 受講者：10 名

2015 年 1 月	(出張相談) ▷ 18 日 任意団体 U 起業・運営相談【日曜日】 【要旨】高齢化が進む地域において、ボランティアでやってきた外出支援を法人化、事業化していくなかで、後継者を育てたい。その方法と問題解決について (女性のための NPO 運営スクール) ▷ 15 日 「女性のための NPO 運営スクール」の受講生が自主的に「新春明石プリンセス NPO 賀詞会」を明石で開催 会場：生きがいしごとサポートセンター播磨東及びランチ店 内容：交流と情報交換、セミナーの案内、ランチ会 参加者：5 名
2015 年 2 月	(窓口相談) ▷ 1 日 任意団体 N 起業相談 (20 代)【日曜日】 【要旨】新しい技術製品が出てくる中、その活用とレースの実施、普及を目的に法人を設立し、全国組織へのレベルアップを図る目的で、法人化の相談。 (講師派遣の検討と依頼)
2015 年 3 月	(出張相談) ▷ 6 日 NPO 法人 運営相談・助成金相談【夜】 【要旨】精神障がい者の就労支援作業所の移転に伴う、改装のための資金確保について ▷ 15 日 任意団体 U 運営相談【日曜日】 【要旨】任意団体とし、20 年近く、地域で高齢者等の支援を行っている。今後の法人化や方向性について 活動分野に詳しい講師を派遣して、より多くの人に聞いてもらうため、セミナー形式とした。 ▷ 20 日 任意団体 K 運営相談【夜】 【要旨】地域で精神障害の居場所を運営している。継続をするための方策について考えるため、同様な活動から法人化し、安定的な継続に結び付けている団体の話を聞いてもらい、参考としてもらった。 ▷ 29 日 NPO 法人 S 運営相談【日曜日】 【要旨】「女性のための NPO 運営スクール」受講者で、同セミナーをきっかけに、組織のレベルアップを図る目的で、アドバイスを求め、この日は外部講師を派遣して対応した。 ▷ 30 日 任意団体 J 運営相談 【要旨】「女性のための NPO 運営スクール」受講者 2 名からの出張相談依頼。女性による、女性のための自分らしい生き方を支援するため、住居の片付けや写真撮影などを行っており、事業化するための相談を受ける。

効果と成果

●「働いている人のためのNPO支援窓口の開設」

これまで、平日の日中は仕事や活動で相談できなかった団体や個人が相談に来所。または、窓口での相談が難しかった団体に出張相談を実施。そのことで、問題の滞りを解消。次のステップへと進めたことで、事業化と活動の継続へとつないだ。

- 法人化・事業化できた団体：4団体 法人化が進行中の団体：2団体
- 神戸新聞に掲載され、広報に結び付き、活動が周知できた団体：1団体
- 組織構築の方法と方向性が見えてきた団体：2団体
- 書類提出の滞りを解消した団体：3団体

●「女性のためのNPO運営セミナー」

受講者にとって、普段は意識してこなかった、または、必要性を感じながらも避けていた事柄を認識した貴重なセミナーとなり、意識改革が図れた。そのことで、より積極的に事業のあり方を考え、変革していこうとの姿勢が出てきた。また、これから起業するという受講者からは「開業への夢が現実化する確信がもてた」との声を寄せ、見えな不安を払しょくできた。

- 大いに参考になった：62. 2% 参考になった：33. 3%
- あまり参考にならなかった：4. 4% 参考にならない：0%

収支決算書

《基本事業》

(収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	390,000
自己資金	2,280
合 計	392,280

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	人件費	142,650	142,650
	謝金	120,000	120,000
	交通費	77,407	77,407
	印刷製本費	29,066	29,066
	小 計	369,123	369,123
間接経費(一般管理費)		23,157	20,877
合 計		392,280	390,000

《企画立案事業》

(収入)

項 目	金額(円)
中間支援活動助成金	610,000
自己資金	4,861
合 計	614,861

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	人件費	95,850	95,850
	謝金	305,000	305,000
	交通費	94,488	94,488
	印刷製本費	35,619	35,619
	通信費	30,996	30,996
	会場費	23,100	23,100
	小 計	585,053	585,053
間接経費(一般管理費)		29,808	24,947
合 計		614,861	610,000